

## 機構・センター・その他

| No.  | 表題                               | 担当                              | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |   |
|------|----------------------------------|---------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|---|
| 6-1  | 国際交流協定校で英語研修と課外学習                | 留学生・国際交流センター<br>留学生・国際交流センター事務局 |   |   |   | ● |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |   |
| 6-2  | 国際インターンシップ                       | 留学生・国際交流センター<br>留学生・国際交流センター事務局 |   |   |   | ● |   |   | ● |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |   |
| 6-3  | 外国人留学生の受け入れ                      | 留学生・国際交流センター事務局                 |   |   |   | ● |   |   |   |   |   | ●  |    |    |    |    |    |    |    |   |
| 6-8  | Risk Management(全学科目・Learning+1) | 留学生・国際交流センター<br>飯塚 明子           |   |   |   | ● |   |   |   |   |   |    | ●  |    | ●  |    |    |    |    |   |
| 6-9  | Disaster Studies(専門科目・演習)        | 留学生・国際交流センター<br>飯塚 明子           |   |   |   | ● |   |   |   |   |   |    |    |    | ●  |    |    |    |    | ● |
| 6-10 | キャンパスマスタープランの策定                  | 財務部施設課                          |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    | ●  | ●  |    |    |    |    |    |   |
| 6-11 | 環境系サークルと教職協働の取り組み事例(1/3)         | ECHO/学務部                        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    | ●  | ●  |    |    |    |    |    |   |
| 6-12 | 環境系サークルと教職協働の取り組み事例(2/3)         | LOMO/学務部                        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    | ●  | ●  |    |    |    |    |    |   |
| 6-13 | 環境系サークルと教職協働の取り組み事例(3/3)         | C. C. S/学務部                     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    | ●  | ●  |    |    |    |    |    |   |
| 6-14 | 男女共同参画の取り組み                      | 男女共同参画推進室                       |   |   |   |   | ● |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |   |

4 質の高い教育を  
みんなに



# 国際交流協定校で 英語研修と課外学習

留学生・国際  
交流センター

協定校であるサラワク大学の英語専門の教員3名による、アクティブラーニングを取り入れた英語研修を実施し、農学部、国際学部等の学生20名が参加。また英語での総合的スキル・運用能力を高めることを目的に現地の学生との異文化交流を促進し、各学生の専門領域の見地から現地で調査を行い、帰国後英語で報告を行う。



英語研修授業の様子



サラワク文化村

【担当】  
留学生・国際交流センター  
留学生・国際交流センター  
事務室

4 質の高い教育を  
みんなに



8 働きがいも  
経済成長も



# 国際インターンシップ

留学生・国際  
交流センター

年に2回、夏休みと春休みに海外の企業や教育機関、NGO等でインターンシップを実施。全学部の学生約20名が参加し、各学生の関心のあるインターンシップ先で2週間から5週間の実習を行っている。これまでは、タイやシンガポール、マレーシア、カンボジア、台湾、ベトナムの保育園や大学、スリランカのNGOや大学等で実施し、グローバルな職業体験を提供。

## 【担当】

留学生・国際交流センター  
留学生・国際交流センター  
事務室



カンボジアのホテルでサービス業務



タイの日系企業の工場実習



ベトナムの大学実習

4 質の高い教育を  
みんなに



10 人や国の不平等  
をなくそう



# 外国人留学生の受け入れ

留学生・国際  
交流センター

アジア、アフリカ、ヨーロッパ、北米から現在約250名の留学生を受け入れている。日本人の学生と同様に質の高い教育を提供するだけでなく、日本語教育の提供や地域との交流、学費免除等、様々な活動を通して外国人留学生の日本での生活のサポートを行っている。

【担当】  
留学生・国際交流センター事務室



新規来日留学生の歓迎会



地域との交流会で着物を着て茶道を体験

4 質の高い教育を  
みんなに



# Risk Management

## (全学科目・Learning +1)

留学生・国際  
交流センター

This course introduces risk management concepts with the practical cases in and out of Japan. Three aims of this course are 1. to acquire an understanding of the fundamental principles of risk management and risk communication, 2. to critically analyze the actual cases, and 3. to communicate in English through listening, writing up reports, and presenting themselves.

11 住み続けられる  
まちづくりを



13 気候変動に  
具体的な対策を



【担当】  
留学生・国際交流センター  
飯塚 明子



宇都宮地方気象台による講義



四川大地震の事例発表



マラリア(蚊を媒体とした感染症)の事例発表



4 質の高い教育を  
みんなに



# Disaster Studies (専門科目・演習)

留学生・国際  
交流センター

Disaster risk is the consequence of the interaction between a hazard and the characteristics that make people and places vulnerable and exposed. This course introduces basic principles of disaster risks, hazard, and vulnerability. In addition, students will learn from various actors who engage in disaster response, recovery, and preparedness in and out of Japan.

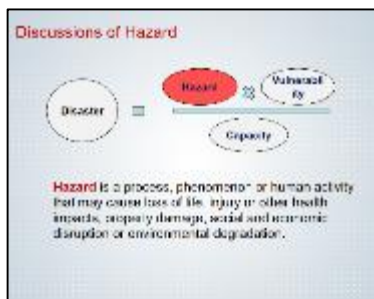
13 気候変動に  
具体的な対策を



17 パートナシップで  
目標を達成しよう



【担当】  
留学生・国際交流センター  
飯塚 明子



災害リスクについての議論



ベトナム中部の事例提供



国際協力機構(JICA)専門家による講義

11 住み続けられる  
まちづくりを



12 つくる責任  
つかう責任



# キャンパスマスタープランの策定

学生・教職員  
協働

宇都宮大学では、①安全・安心な教育研究環境の基盤整備、②国立大学等の機能強化等変化への対応、③サステイナブル・キャンパスの形成、④戦略的な施設マネジメントの一層の推進、⑤多様な財源を活用した施設整備の推進という観点から、キャンパスマスタープランを策定しています。

【担当】  
財務部施設課



11 住み続けられる  
まちづくりを



12 つくる責任  
つかう責任



# 環境系サークルと教職協働の 取り組み事例 (1/3)

学生・教職員  
協働

## 1. 環境改善学生サポーター(ECHO)学内環境プロジェクト

1) 学内外のゴミ収集改善をはじめ学内環境改善プロジェクトを実施、サークル棟のゴミ箱の環境改善として、散乱防止のために、蓋つきのゴミ箱に取り替えるなど、ゴミ分別が学内のどこでもしっかり行われるよう、日々活動しています。また、リ・リパック（生産原料ペレットに加工して、もう一度容器として再生可能な容器のこと）の分別を行いやすくするために、回収容器の統一化を図りました。

## 2) 環境シラバスの発行

宇都宮大学の様々な講義の中から「環境」について学ぶことができる講義を取り上げた小冊子「環境シラバス」を大学学務部と協力して作成し、1年次オリエンテーションの際に新入生に配布しています。



【担当】  
ECHO/学務部



11 住み続けられる  
まちづくりを



12 つくる責任  
つかう責任



# 環境系サークルと教職協働の 取り組み事例 (2/3)

学生・教職員  
協働

## 2.環境系ボランティアサークル (LOMO)

LOMO は、学生の環境に対する意識の向上を目的として活動している環境系ボランティアサークルです。LOMO では、卒業生から不用になった家具、家電などを回収し、新入生や留学生向けに格安で販売するガレージセールを行っています。この活動は、ゴミの不法投棄などの環境問題に対して、学生として行えることはないか、といった考えのもと平成18年より始めました。新しい取り組みとして、平成29年の秋ごろから、古本回収を始めました。サークル内では、紙パックや自転車などの回収品目を増やす案も出ており、具体的な実施方法などを決め、LOMOの活動が環境改善に対して、より専門的で広い視野を持ったものとなるようにしていきたいと考えている。



【担当】  
LOMO／学務部

11 住み続けられる  
まちづくりを



12 つくる責任  
つかう責任



# 環境系サークルと教職協働の 取り組み事例 (3/3)

学生・教職員  
協働

## 3. 宇都宮大学生協学生委員会 (C.C.S)

C.C.Sは、宇都宮大学生が生活の中で環境を意識するきっかけを作れるよう、大学・大学生協と協力しながら活動を行っています。主として次の大きな3つの活動を通して、環境保護活動を実践しています。

1. リサイクルされる内製弁当の容器（「リ・リパック」 宇都宮大学愛称 Dappy!!）と割りばしの回収を行っています。

2. 好読会と称し、捨てるのではなく古本としてリユースするという考えのもとから、学生が不用となった本を集めて、自由に読める場を陽東キャンパス石井会館に作りました。

3. 身近なものから分別を意識してもらおうと、ペットボトルを用いた企画を考え実行しています。ペットボトルを捨てる際に、あるなしクイズを解いて当てはまるボックスに投函（投票）するというもので、その際には必ずラベルとキャップを外して分別するように、ポスターを用いて呼びかけを行っています。



【担当】  
C.C.S/学務部



# 男女共同参画の取り組み

学生・教職員  
協働

宇都宮大学では、男女共同参画基本法の趣旨に沿って、平成23年4月に「宇都宮大学男女共同参画宣言」をいたしました。平成24年10月には「男女共同参画推進室」を設置し、教育研究及び大学運営における男女共同参画を推進しています。

平成25年度～27年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業（一般型）」に採択され、女性研究者が出産・子育て・介護等のライフイベントと研究を両立するための環境を整備してきました。平成30年度「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」に採択され、誰もが能力を發揮できる宇都宮大学を目指していきます。



【担当】  
男女共同参画推進室



夏オープンキャンパス リケジョカフェ  
大学院生による研究発表